



# GAK SATO

ガク・サトウ

作曲・編曲・テルミン

武蔵野美術短期大学空間演出デザイン専攻科卒業。  
1993年、ユニット「diet music」を結成。1995年、United Future Organizationプロデュースのコンピレーション "multi direction 2"に参加。同年、かの香織、Zooなどのリミックスを手がける。

1996年からイタリア、ミラノに活動の拠点を置く。1999年より10年に渡りRight Tempo Recordsのディレクター、アーティストとして活動。Easy Tempoシリーズで70年代のイタリアンシネジャズを集めたコンピレーションや、リイシュー、オリジナル・アルバム、数々のリミックスなど、現在まで80枚以上のリリースに関わる。

## 【WEB・ラジオ】

NHKラジオ『イタリア語講座』  
マクドナルド『マックスマイルファクトリー』  
NHK クリエイティブライブラリー  
マガジンハウス  
『Whim Gazette x GINZA スペシャルムービー』  
『GINZA x LUMINE 秋のキャンペーン』  
コニカミノルタ『kunkun body』  
ほぼ日刊イトイ新聞  
『ほぼ日のくびまき2011 summer-autumn』  
アマゾンキッズ  
ADI『金のコンパス賞50周年ムービー』  
ランドローバー『ラグビーワールドカップ』

## 【CM】

ハイネケン・イタリア、ナイキ・イタリア、  
アメリカン・エクスプレス、アペロルソーダ、  
フィンドゥス、スコテックス、  
パルミジャーノ・レッチャーノ

## 【プロダクト】

MUTECH 電話機 リングトーン、保留音  
ALESSI PHONE 電話機 リングトーン

## 【映画・サウンドデザイン・ビデオアート】

アルチュール・ハラリ『ONODA 1万夜を超えて』  
イマーシブ美術展『アール・ヌーヴォーの女神たち』  
ミラノデザインウィーク mui Lab, Inc. 展示  
エンマ・チチェーリ『nascita aperta』個展  
エイドリアン・パーチ『Hymns』ビデオ作品  
ガブリエレ・ディ・マッテオ  
『voyage sur le terre』ビデオ作品  
マルチェッラ・ヴァンツォ『mindfield』ビデオ作品  
マックス・フーバー『phtografie』個展

『Detritus』クリエイターズ meet サイエンス  
～ふねのうえの創作活動～ビデオ作品  
在本彌生『Magical Transit Days』スライドショー  
アオイ・フーバー・河野『io,Aoi』個展

## 【作品】

### ■ソロアルバム

1998年『post-echo』  
2001年『Tangram』  
2006年『informed consent』  
2011年『gF』  
2019年『rephrase』

### ■コラボレーションアルバム・シングル

2005年 Steve Piccolo, Luca Gemma & Gak Sato  
『Expedition』  
2007年 CrowdofOne『The Boxman』  
2018年 GaMaPaWa  
『White Gardenia』 『Story Telling』  
2023年 Omnine『Omnine』

### ■ゲスト参加

mama! milk, 清水恒輔, Casino Royale,  
Elliott Sharp, Vinicio Capossela, 安田寿之,  
Le Grand Escroc, Any Other

### ■リミックス

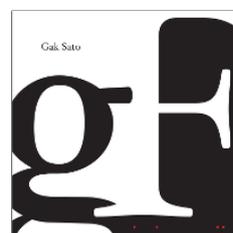
かの香織, ZOO, 東京スカパラダイスオーケストラ,  
福富幸宏, Acoustic Dub Messengers, 清水恒輔,  
Piero Umiliani, Ennio Morricone,  
Armando Trovajoli, Lesiman, Berto Pisano,  
Kid Loco, Esquivel, Xavier Cugat,  
Raymond Scott 他

## 【ラジオDJ】

Radio Raheem, Radio Popolare 他



informed consent (2006)



gF (2011)